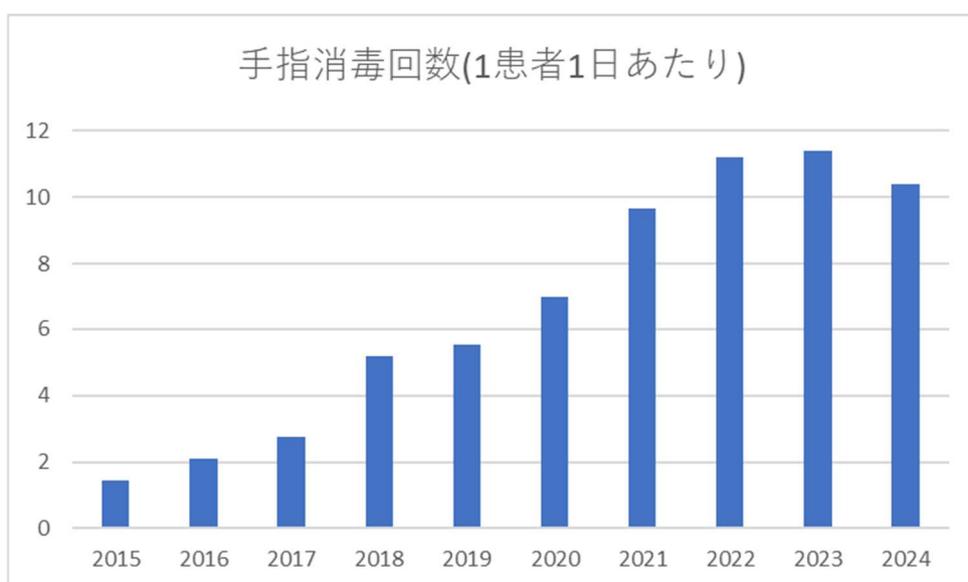


19.手指消毒剤の使用実績

【指標の意義・定義】

手指衛生は病院内で感染症が蔓延することを防ぐ最も重要な対策のひとつである。その実施状況の評価として、手指消毒用アルコール製剤をどの部署に払い出したのか確認している。さらにこの払い出し量を当該部署に入院された患者さんののべ数で除算することにより、1患者あたりに適切な回数的手指衛生が実施できているかを評価する。

【当院の実績】



【指標の説明】

2015年以降順調に手指消毒回数は増加している。患者さんの重症度や入院期間に影響を受けるものの、感染対策の質は経年的に向上しているものと考えられる。ただしコロナ禍を過ぎてから減少の兆しがあるため啓蒙を継続する必要がある。